

筑波大学と共同研究開発がスタート

エビ(バナメイ)～循環式陸上養殖システム

第一次共同研究

- 1、共同研究課題：陸上養殖への食由来機能性化合物の有効利用に関する基礎研究
- 2、共同研究目的：食由来機能性化合物を用い陸上養殖のエビの健康向上、疾病予防、品質保持の可能性を探る。
- 3、共同研究内容：健康向上や疾病予防が知られる食由来機能性化合物をエビ飼料に添加し、免疫系やストレス抵抗性への効果を調べる。
- 4、共同研究機関：平成二四年2月1日～平成25年2月1日

第二次共同研究

- ・残餌、脱皮殻等による水質への影響を考慮し、水処理装置(電気分解)の設計を行う。(現在、シミュレーション作業中)
- ・病原性ウイルスに対する耐性
- ・病原性細菌に対する耐性
- ・成長速度に対する効果
- ・水質・底質浄化に対する効果
- ・微細藻類に対する効果
- ・商品としての品質保持効果



JIFASと共同研究を行う筑波大学